



地域におけるまちづくり制度創設時から地域コミュニケーション市民検討会議委員長などを務め、同事業の推進に貢献した功績をたたえ8月26日、愛媛大学名誉教授・藤目節夫さんに野志市長から感謝状が贈られました。

「行政と町内会などの民間団体をつなぐ架け橋となる組織が必要だ」という問題意識からスタートしたが、このような表彰を受けて光栄です」と話す藤目さんに対し、野志市長は「今後の地域のまちづくりを考えている時にいただいた助言は本当にありがたかった。これからも地域のまちづくりを推進していく」と話しました。



総会設立の様子

地域住民や団体が連携して組織するネットワーク型の住民自治組織「まちづくり協議会」。8月27日、浅海地区でその準備会が設立され、団体間の連携強化と協議会の設立を目指すことが決議されました。

これまで、市内に17地区のまちづくり協議会と1地区の準備会が設立され、市はまちづくり協議会をまちづくりのパートナーとして成熟度に応じて一定の権限財源を徐々に移譲し、協働のまちづくりに取り組んでいきます。



浅海地区準備会  
会長  
前田 俊彦さん

住みたいと思えるまちに

浅海地区は人口減少の課題を抱えているので、誰もが浅海に住みたいと思えるまちづくりに取り組みます。

市民参画まちづくり課  
948-6963  
FAX 934-3157

### 藤目節夫さんに感謝状

地域におけるまちづくりに貢献

### 柳井啓花さんを表彰

心肺停止女性を救助



松山まつりの参加中に倒れ、心肺停止状態となった女性に、的確な状況判断の下で心肺蘇生法を実施し救助したとして柳井啓花さん(三番町一丁目)に8月24日、消防局長から感謝状が授与されました。

看護師である柳井さんは「1年1回は救命講習を受講している、初めての現場でしたがためらいなく救助することができました。私だけの力ではなく、周囲の人の協力もあり、助けることができていることに感謝しています。皆さんも定期的に救命講習を受講し、いざという時に備えてほしい」と話しました。



共同住宅で発生した火災に対し、初期消火や避難誘導、通報を行い在宅中の男性を救助したとして(写真左から)石山稜さん(北条北中2年)、花岡一樹さん、中原啓輔さん、稲田清明さん(いずれも同中1年)に8月28日、感謝状が授与されました。

「消火活動中は無我夢中でしたが、僕たちの行動で1人の命を救うことができてうれしいです。学校でも消火器の使い方を学んでいたのに役に立って良かった」と喜びを語る生徒らに対し、中央消防署の岡本署長は「1分1秒を争う状況で、すぐ行動に移した勇氣に敬意を表したい」と話しました。



中央消防署と本市関係者

大規模災害発生時に、迅速に水やバイオディーゼル燃料などを供給し、市民生活を早期に安定させるため8月11日、(株)ダイキアックスと協定を締結しました。

### 北条北中生らを表彰

火災で初期消火、男性を救助

### 2団体と災害協定を締結

災害時の物資供給、安否確認強化へ



市内郵便局と本市関係者

大鳥代表取締役社長は「当社の強みである『水の供給』を生かし、災害時に万全の対応をしたい」と話しました。また同日、相互に協力して避難所情報の提供や被災者の安否確認などを円滑に行うため、郵便局と協定を締結しました。

松山中央郵便局の西岡局長は「機動力・ネットワークを活用し、安全・安心なまちづくりに協力していきます」と抱負を述べました。

危機管理課 948-6793  
FAX 934-1813

### 響け!!言霊第8回“ことばのがっしょう”群読コンクール

参加グループ募集▶平成28年1月15日(金)消印有効

部門 ▶小学生低学年(小学1~3年生) ▶小学生高学年(小学4~6年生) ▶中学生  
※1グループ2人以上、30人程度まで  
発表テーマ ▶伝えたいメッセージ(既存の詩・歌詞・手紙やオリジナル作品。3分以内)  
審査 ▶映像審査を通過したグループは平成28年2月21日(日)に開催するコンクールに出場

申し込み ▶平成28年1月15日(金)(消印有効)までに、直接または郵送で申込用紙(市ホームページにあり)と映像を〒790-8571文化・ことば課(市役所本館5階)ことばのがっしょう受付係へ  
※詳細はことばのちからホームページ http://www.kotobanochikara.net/ を確認  
問 文化・ことば課 948-6634・FAX 934-1287

### 後期高齢者歯科口腔健康診査スタート

平成28年2月29日(月)まで実施

後期高齢者などを対象に無料で歯科口腔健診を実施しています。

期間 ▶平成28年2月29日(月)まで ※各年度1回限り  
対象 ▶県後期高齢者医療の被保険者(75歳以上または、65~74歳で一定の障がいがあり県後期高齢者医療広域連合に認められた人) ※病院または診療所に6カ月以上継続して入院している人または障害者支援施設、のぞみの園の設置する施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護保険施設へ入所・入居している人は除く  
受診方法 ▶直接、市内登録医療機

関へ(受診に必要なクーポン券などは電話で後期高齢者医療広域連合へ)  
※平成25年4月1日~平成26年3月31日の間に75歳になった被保険者で過去6カ月の間に歯科の受診がない人には受診をお勧めする通知とともにクーポン券、受診票、質問票、登録医療機関一覧表をセットで送付しています  
※登録医療機関など詳細は県後期高齢者医療広域連合へ問い合わせまたはホームページ http://www.ehime-kouiki.jp/ を確認  
問 県後期高齢者医療広域連合 911-7733・FAX 911-7735

### のぼさんとあそぼ秋祭り

10月11日(日)・12日(月)・祝

慶応3(1867)年9月17日(新暦10月14日)は正岡子規(のぼさん)の誕生日です。148回目の誕生日を一緒にお祝いしましょう。  
■子規さんの誕生日会席膳を楽しむ会  
日時 ▶10月11日(日)12時30分~14時30分(受け付け=12時~)  
会場 ▶道後温泉ふなや(道後湯之町)  
内容 ▶日記『仰臥漫録』に残された会席膳のお品書きをもとに再現  
料金 ▶4000円(入浴付き)  
申し込み ▶10月9日(金)までに、直接または電話、ファクスで、住所、氏名、電話番号、参加人数を、(勸)子規記念博物館(道後公園)へ

■ちびっこ“のぼさん”わいわいパレード  
日時・内容 ▶10月12日(月)・祝。子規の母校・番町小学校の児童がのぼさんに扮してパレード▶行程=正宗寺9時15分発→松山市駅9時32分発坊っちゃん列車乗車→道後温泉駅9時52分着→子規記念博物館10時10分着▶その他イベント=10時~『誕生祝い餅つき』(先着100人に振る舞いあり)、11時~『のぼさんとあそぼ秋祭り』優秀作品表彰式・松山東高校書道パフォーマンス  
問 (勸)子規記念博物館 931-5566・FAX 934-3416